事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を順守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令が必要とされる配置数を配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		玄関ポーチに段差がありますが、配慮が必要になった場合はスロープにて対応します。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			支援前後にミーティングを行い、議事録を全職員で共有をしています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか			○	今回初めての評価表となります。今後も評価表を使用し様々なご意見を頂きながら改善につなげていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			今回初めての公開となります。引き続き行っていきます。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	実施を検討します。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			社内勉強会・オンライン研修などに参加しています。今後も積極的に参加していきます。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			初回・見直しを作成しています。引き続き作成します。
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントシートを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			支援ミーティングを行い様々な意見を出し合い取り入れています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			休憩スペースでも、活動になるように配置物に工夫はしていますが、今後イベント等も取り入れていきたいです。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		平日は比較的きめ細やかな対応ができていますが、今後、長期休暇を利用して課題目標を決めていくなど工夫します。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		個別活動が中心であります。コロナの状況も落ち着いてきたので集団活動も計画して取り入れていきたいです。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日、支援開始前には内容を共有・再確認しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後に支援している中で、気づいたことなどを記録し、職員全員が周知できるようにしています。気づいた点は、当日内に共有し改善しようとしています。送迎の様子や支援の様子を細かく終了時に共有するようにしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録をとり、記録の内容から支援の方法を職員間で話し合っています。職員間で共有できるファイルを作成しています。（様子や実践してみた結果、次はどこからプリントを配布するかなど・・・）

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		定期的に行っています。継続して行っています。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		○	今後、学校の連携にも積極的に取り組みたいと思います。	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか			○	相談支援事業所の電話での対応はしておりますが会議への参加は行っていません。今後、機会があれば積極的に参加していきます。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		一部の利用者については学校との情報共有が来ています。今後、他の利用者についても必要に応じて連絡を取っていきます。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	当事業所で医療ケアは行っていません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		一部の利用者については来ています。今後情報共有を行っていきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	まだ卒業した生徒はいませんが、今後していく必要があるので行っています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	今後研修にも積極的に参加していきます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	今後実施を検討していきます。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	今後、積極的に参加していきます。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や電話で、保護者と子どもの状況や課題を伝え合うようにしています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	今後行っています。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時・送迎時に行っています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			随時行っていますが定期的に行っています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今後行っています。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			児童発達管理責任者が主体となり、苦情への対応を行っています。またその内容は職員で共有しています。	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	今後行っていきます。	
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			鍵付きのロッカーにて保管し、全職員が誓約書にサイン・捺印をしています。	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			電話や文書等で対応しています。	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今後、実施を検討していきます。	
	非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	職員にはマニュアルにて周知をしています。保護者には周知できていません。
		③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			○	初回はまだ行っていません。災害に備え、必要な訓練の研修等を、今後行っていきます。
④⑩		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			マニュアル・オンライン研修にて研修しています。	
④⑪		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	現在、身体拘束を行う必要のある子どもは利用しておりませんが、今後該当する子どもの利用があった場合、説明を行い組織的に行っていきます。	
④⑫		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	支援で、食事提供をすることがないため現状対応していませんが、今後提供することがあれば医師の診断に基づいた保護者の指示に従って対応を行います。	
④⑬		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○		